

21:脳梗塞における入院後早期リハビリ実施症例の割合

分母	脳梗塞で退院した症例数
分子	分母のうち、入院後早期に脳血管リハビリテーションが行われた症例数
備考	
概要	急性期におけるリハビリテーションは、合併症の予防や改善を目的としています。早期のリハビリ開始によりその後、後遺症がなく日常生活が送れるようになる、または軽い後遺症のみで日常生活に支障がない程度にまで回復する事ができるため、脳梗塞発症後、早期のリハビリ開始は重要です。

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20130401	20140331	314	259	82.48%
210111438	20140401	20150331	181	162	89.50%
210111438	20150401	20160331	301	276	91.69%
210111438	20160401	20170331	293	268	91.47%
210111438	20170401	20180331	279	256	91.76%
210111438	20180401	20190331	277	243	87.73%
210111438	20190401	20200331	244	230	94.26%
210111438	20200401	20210331	257	250	97.28%
210111438	20210401	20220331	245	236	96.33%
210111438	20220401	20230331	273	263	96.34%
210111438	20230401	20240331	261	256	98.08%
210111438	20240401	20250331	232	231	99.57%

